

今月のスポーツ ディスクゴルフ

競技のここが楽しい!

アメリカ発祥のディスクゴルフは、ゴルフボールの代わりにフライングディスクという円盤を使用するゴルフのようなスポーツ。バスケット型の専用ゴールに、何投で投げ入れることができるかを全18ホール(または9ホール)で競います。

ディスクごとに特性が異なるため、何枚かのディスクを用意し、状況に応じて1投ごとにディスクを使い分けることも楽しみの一つです。

1投目はティー・ラインから投げ、2投目以降はディスクが止まった地点からゴールを狙っていきます。フライングディスクは投げるだけでなく、転がしたり滑らせたりすることもできます。



ダイセーフォレストパークで練習しています。ぜひ一緒にプレーしましょう。



フライングディスクを上手く投げられたときは気持ちが良いですよ。



三重県ディスクゴルフ協会

競技委員長 坂井 美毅 さん

問合せ

三重県ディスクゴルフ協会 坂井 ☎090-1476-3297



未来のトップドライバー目指して「スーパーFJ」

F1を頂点とするフォーミュラカーレースにはさまざまなクラスが存在しますが、その入門レースとされるのが、わが国独自の1500ccマシンを用いて行われる「スーパーFJ」です。JAF(日本自動車連盟)公認の選手権シリーズが全国各地のサーキットを舞台に開催され、若者たちがしのぎを削っています。

スーパーFJのレベルの高さは、F1ドライバーの角田裕毅選手やWEC(FIA世界耐久選手権)チャンピオンの平川亮

選手など、国内外で活躍する選手たちを輩出した事実が証明しています。

2月25日(日)に鈴鹿サーキットで、今季初戦が行われますが、注目はシーズン最終盤の12月に開催される「スーパーFJ日本一決定戦」です。毎年各サーキット持ち回りで行われ、鈴鹿サーキットでは3年ぶりの開催となります。全国の強豪たちが、文字どおり日本の頂点を目指して鈴鹿に集結します。



▲昨年の「スーパーFJ日本一決定戦」(モビリティリンクもてぎ)

未来のトップドライバーたちによる熱い戦いにぜひご注目ください。

■中野能成(鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局)

広報すずか 2024年2月5日号

キーボード

新年早々に能登半島を襲った大地震。元日に起きるとは思ってもいませんでした。そのとき私は、近所の祖父母の家で家族と団らん中で、突然の揺れに立ちすくんでしまいました。祖父が急いでストーブを消すのを見てわれに返り、危険な家具から離れました。本市は震度3でしたが、大きな揺れに恐怖を感じました。

地震で多くの犠牲者が出ていることや、被災地

の様子や伝えられています。寒い日が続く中、生活必需品が不足する被災地の環境がいかに厳しいかが分かります。現在、本市の職員も被災地での支援にあたっています。今私にできることは何なのか、行政職員の立場としてはもちろんのこと、個人としてもしっかりと考えていこうと思いました。いざというときに、大切な人たちの命を守る行動が取れるように。(晴)



スマートフォン用 広報すずか

発行/鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎059-382-1100 (代表)
編集/政策経営部情報政策課 ☎059-382-9036 ☎059-382-2219
印刷・制作/指定就労継続支援事業所 八野就労支援センター印刷係 ☎059-375-4381 ☎059-340-8810

https://www.city.suzuka.lg.jp/ johoseisaku@city.suzuka.lg.jp

QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。